



第5章

ソロモンとイスラエル後期のリーダーたちの祈り⑥

ヒゼキヤ

神の関心を求める願い 勝利のただ中における困難な時



Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』（旧約編） 227～233ページ
- 主な引用箇所 列王記第二19章15～19節 20章1～3節

? 質問

- 1 ヒゼキヤが祈らなかったために学んだ教訓は何でしたか？（227～228ページ参照）
あなたにも、祈らなかったために教訓を学んだことがありますか？
- 2 ヒゼキヤは、神を天地の造り主であると告白しています。神を天地の創造者であると信じて、祈りに
どのような変化が起こりますか？（229ページ参照）
あなたもヒゼキヤと同じように神を理解して祈っていますか？
- 3 現実逃避をせずに、直面している現実をできるだけ早く認めることは、祈りにとってどのように助け
になりますか？（230ページ参照）あなたが、厳しい現実の状況を認めても、なお祈り続けるため
にはどうしたらよいと思いますか？
- 4 困難な時が起こることを神が許される理由として、どんなことが考えられますか？（231ページ参照）
- 5 重い病気にかかった時にヒゼキヤは神に必死に祈りました。彼の祈りにある2つの注目すべき点は
何ですか？（232ページ参照）ヒゼキヤの祈りから、あなたが見倣いたいと思うことは何ですか？
- 6 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？
どんなことを実践したいと思いますか？



主よ。問題や危機を感じたときに、目を逸らすことなく、正しく受け止める勇気を与えて下さい。あなたが創造者であり、偉大な神であり、いっしょにいて下さる救い主であることを悟らせて下さい。あなたの臨在を信じるからこそ、今起きている現実そのままをあなたに訴えることができますように。